

JR広島病院 循環器内科は、冠攣縮性狭心症の臨床研究を行っています

冠攣縮性狭心症と心筋シンチグラフィとは

冠動脈が攣縮することにより心筋虚血を来し、狭心症や心筋梗塞を来す疾患です。血流代謝心筋シンチグラフィは冠攣縮性狭心症で特徴的所見(血流代謝ミスマッチ)を呈することがあると報告されていますが、その頻度および臨床的特徴はわかっておりません。

調査の名称

冠攣縮性狭心症患者における血流代謝シンチグラフィでのミスマッチの頻度および臨床的意義

調査の目的

当院で過去に冠攣縮性狭心症患者で血流代謝心筋シンチグラフィを施行した患者さんにおいて、血流代謝ミスマッチの頻度とそれを有する患者さんの臨床的特徴について調べます。

調査の内容

この調査は、冠攣縮性狭心症と診断され、2018年12月1日より2021年3月31日までにJR広島病院で血流代謝心筋シンチグラフィを施行された131例の患者さんを対象とします。血液検査、冠危険因子の有無、発作の特徴、冠動脈造影の所見とシンチグラフィ上の血流代謝ミスマッチの有無の関連性について調べます。

患者さんへ(注意事項)

- この調査は、通常の検査・治療で得られた過去のデータを使用するものです。
- この調査のために、新しいお薬や治療器などを使っていただくことや、検査・採血・アンケート調査を追加することはありません。
患者さんにはこれまで通りの検査・治療を受けて頂きます。
- この調査にご協力いただいても、金銭・物品などを提供することはありません。
- この調査は2018年12月1日～2021年3月31日の間で情報を収集します。
- この調査に協力したくない場合は、遠慮なく担当医師に申し出てください。
その場合でも患者さんが不利益を受けることは全くありません。

プライバシーの保護について

- この調査のために、研究協力者が患者さんのカルテ等を拝見しますが、患者さんのお名前など個人を特定する情報が決して院外に漏れることはありません。
- この調査の結果は、専門学会や医学雑誌に発表する場合も、患者さんのお名前など個人を特定する情報は発表されません。

この調査についてわからないことや、気になることがありましたら、

担当医師までお気軽にお尋ね下さい。

連絡先: JR広島病院 循環器内科 082-262-1172 (代表者 寺川 宏樹)